

プラチナ未来人財育成塾

未来のリーダーを育成することを目的として開催されている「プラチナ未来人財育成塾」。毎年各中学校の代表生徒を派遣しています。広報きくち11月～3月号で、参加した生徒の報告書を紹介しします。

参加報告

プラチナ未来人財育成塾での学びとこれから

泗水中学校3年 西山陽菜さん



私が今回プラチナ未来人財育成塾に参加して心に残ったことは、日本と世界の未来についての話を聴き、グループで考えを深めたことです。私は、今まで未来の社会を深く考えたことがありませんでした。しかし、今回は、いろいろな視点から深く未来のことを考えることができました。菊池康紀先生の講義では、未来人財として必要な要素は、「システム思考」だということを知りました。私たちが「今すべきこと」「できること」「したいこと」の3つをそれぞれ考え、未来につなげることが大切だと分かりました。

「今すべきこと」は未来を見据えながら今を考えること、「できること」は何でも諦めずに挑戦すること、「したいこと」は固定観念を捨てて、とにかく考えることが重要だと学びました。今、何が起きていて、これからどうするのかという問いには、唯一絶対の正解はなく、考え続けることに価値があると学びました。

また、「今すべきこと」「したいこと」は経験や社会情勢、環境に影響を受

けて変わっていくが、「できること」は突然増えるものではないこと、「できること」を伸ばすためには、勉強と努力と訓練が必要であることが分かりました。そこで私たちが取り組むべきことは、一つ一つの物事をシステム思考で捉え、自分が「今すべきこと」「したいこと」「できること」を考え、実行に移すことです。

小宮山宏先生の講義では、プラチナ社会を実現するためには、誰か一人が行動することで、世界は変わり、脱炭素社会につながるということを知りました。そのため、私たちが今やるべきことは省エネです。

例えば、建物の窓を二重にすると冬は室内の暖かさを保つことができ、夏は外の熱を遮断することができ、すぐに行動できることを、すぐに実行することは難しいことがあるかもしれませんが、少しずつ取り組んでいくことが大切だと思います。

プラチナ未来人財育成塾に参加し、多くの先生方の話を聴き、グループでの活動を通して、いろいろな視点

から「未来」について考えることができました。それによって、未来に対する考え方が変わりました。未来は自分たちの手でどんどん変えることができます。今、未来に必要なことや大切なことを考え、できる範囲で行動に移していきたいと思っています。

また、今回の活動で自分の苦手としていた意見交流や、質疑応答ができるようになりました。今までは心の中で思っていただけだったことを、どんどん言えるようになり、いい経験になりました。私の経験を多くの人に伝えて、理解してもらうことが大切だと感じています。

今回の学びを生かし、泗水中学校生徒会を中心に、これからの泗水中学校について話し合い、よりよい学校にしていきたいために、行動に移していきたいと思っています。また、後輩たちからも「この研修に参加したい」という人が増えるとうれしいです。私たちのために、多くの協力をしてくださった皆さま、本当にありがとうございました。

プラチナ未来人財育成塾

未来のリーダーを育成することを目的として開催されている「プラチナ未来人財育成塾」。毎年各中学校の代表生徒を派遣しています。広報きくち11月～3月号で、参加した生徒の報告書を紹介しします。

参加報告

よりよい社会の実現へ

泗水中学校3年 瀬崎彩花さん



私は、東京での研修で、自分をさらに大きく成長させることができませんでした。その成長につながった学びは5つあります。

1つ目は、「行動することの大切さ」です。日本の環境状態やリサイクルに関する講義では、考えているだけでは何も変わらないということが分かりました。「考えて終わりではなく、考えたことを行動に移すことにより、物事は良い方向へ大きく変化する」という言葉がとても印象に残りました。

2つ目は、「周りに目を向けること」です。今の私たちに必要な力は大きく3つです。まず、「未来を見据える力」です。10年から20年後を見据える時、現在と比較し、考えることで自分にできることが広がります。次に視野を広げ、よりよい社会をつくるしていくためには「間違った固定観念をなくす力」が必要です。この力をつけ、自分はもちろんですが、間違えた考えを持っている人にも注意できるような環境をつくっていききたいです。

最後は「人に頼る力」です。私はこれまでの学校生活を振り返ると、リーダーだからと自分の仕事を無理して一人で抱え込んだことがありません。しかし、それは本物のリーダーではないと学びました。優れたリーダーには、助けたり支えたりしてくれる大勢のフォロワーがいるそうです。これから本物のリーダーになるために周りの人を頼って助けを求め、そのフォローを大事にしていける人になりたいと思いました。

3つ目は、「諦めないこと」です。宇宙の仕組みとこれからの私たちの関わりについての講義でそのことを学びました。宇宙には予測できない、分からないことがまだまだたくさんあります。それは私たちの生活でも同じです。しかし、分からないままにするのではなく、諦めずに挑戦し、やり抜くことを大切にし、みんなをより良い方向へ導くリーダーになりたいと思いました。

4つ目は、「つながりを大切にすること」です。アフリカと日本との

関係についての講義では、日常生活でも支え合い、つながっている人がたくさんいることを学びました。そのつながりを大切にする中で、大きな成長を得られるということが印象に残りました。

最後の5つ目は、「仲間の大切さ」です。この5日間を通して、たくさんの人と関わり協力してきました。最終日に私の班では、学んだことを劇にして発表しました。台本を作ったり、模造紙に書き込んだりと役割分担し、協力し合い、発表はとても良いものになりました。また、一緒に東京へ行った仲間とも、分からないところは、助け合い支え合い、とても良い絆ができました。

この5日間、普段の自分と向き合うことや、これから大切にしていきたいことが分かり、今後の生活で生かしていきたいと思います。このような経験ができたことに感謝し、学校や社会に貢献できるような人になりたいと思います。